

せんぼ通信

No.67

ば・あ・や・の・う・け・う・り

「未知」

先月の通信を読んで下さった政治家さんから、「一斉休校も、親鸞様の教えを身を持って知る機会として、人生の備えにして下さるでしょう。海図なき航海、未知との遭遇の時代ですから」と、おハガキをいただきました。

おっしゃるとおりです。ありがとうございました。

元小学校校長男性(75歳)のお話から、「私が、先祖からの土地を守って来たのは子孫のためなの。今は、山も田畠もいらないって時代だけど、将来どんな事になるかわからない。世の中、いつひっくり返るかわからない。その時、子供や孫がここに帰ってこれるように。そして、ここで生き延びて、再起ができるように…。そう思って、土地を守ってきた」と。

満州生まれ…終戦の経験で、国がひっくり返ることを、身を持って知っていた。そして、「地球にはいろんな生きものがいるんだね…ウイルスとかも。人間だけの地球じゃないんだ、戦争なんてやってる時じゃないよね。地球人として、世界中で協力しなくちゃ…」とも。

氏神さま五円玉あり梅の風

朝になったよ…いい朝だよ…と、妹に声かける。「今、何時?」5時40分だよ。「時間が長いなあ…」水を飲み、少しぜりーを食べる。6時に看護師さんが、「変わりないですね」。その後もゼリーと水を。変わらないから急がなくてもいいよ…と、甥にメール。眠っているので、足をもんであげながら機器を見る。あれ?…呼吸数が少しずつおちている。妹をみると肩呼吸に。急いで来て…と、甥に電話。母を案じ、病院へ向かっている甥たちの心を思い、頭をなで、妹の名を呼び続けた…が、次の呼吸がこなかった。最期の水とおしゃべりからから一時間あまり…、こんなにもおだやかに…しづかに…しづかに…。

病床に届く弥生の陽は浅く
永遠(とわ)の光と君はなりゆく

統合の保護者説明会へ代理出席
谷田川小学校に入るのは初めてで
なあんか…ドキドキ。

遠藤校長先生のお話から、「谷田川小学校は、12年ぶりに複式学級が解消され、先生方も増員されます。先日栃山神小学校に行って、欲しい備品にシールをはってきました。立派な体育館でしたが体育館だけはどうしても…。(笑いです)校区も広くなり、谷田川セブンから田母神までは…郡山駅から三春ダムまでと同じ距離です」と。

4月の始業式・スクールバス・行事など説明があり、その言葉の一つ一つに、先生方の優しさを感じられこんなに大切に迎えられるなんて、本当に幸せな子供たち…

新しい舞台の幕が開いた…
そう思えた2月の夕暮れでした。



ま秋 桜祭全員で手をふ
ししたドローリン撮影り

〒963-1245 郡山市田村町栃山神字千穂128 TEL: 024-975-2415 FAX: 024-975-2466

2020・4・1

遠藤商店

編集:ミサ子 mail:kaikuu-0305@ezweb.ne.jp